

ハマいき通信

VOL. 7

発行日：平成25年2月



ボランティア活動の対象拡大 試行 実施中です！



現在、特別養護老人ホームや介護老人保健施設でのボランティア活動、地域ケアプラザ内の一部の事業に対するボランティア活動等が、ポイントの対象としています。その中で『他の分野にも対象を広げて欲しい』というお声もあり、試行的に、対象拡大を実施中です。

その内容は、平成24年11月から、一部の地域ケアプラザで「地域活動交流事業」や「自主事業」について拡大。また、平成24年12月から、病院ボランティアと子育て分野のボランティア活動もポイントの対象に拡大しています。（ただし、受入施設として、試行を受け入れている施設での活動のみ対象。）

本格実施に向けて、受入施設には、ご協力いただいています。

①平成24年11月から、地域ケアプラザ 試行実施

【今までは…】地域ケアプラザ

介護保険サービス
(デイサービス等)

介護予防事業

↑この2つがポイント対象

例えば、ケアプラザ主催の「子育てサロン」や「障害児余暇支援」でのボランティア活動では、ポイントはつきませんでした。

今までの対象活動に加えて…以下も対象に！

<地域活動交流事業>

・世代間交流を目的としたサロン
など

<自主事業>

・子育てサロン
・障害児余暇支援事業
など

※ポイント対象となる活動については、
試行実施地域ケアプラザにお問合せ下さい。

②平成24年12月から、病院・子育て分野 試行実施

【病院分野】

主な活動

・外来患者のご案内
・患者用の図書整理
・院内コンサート
など

受入施設

★横浜新緑総合病院 ★聖隷横浜病院
★青葉さわい病院 ★横浜市立市民病院
★済生会 若草病院 ★横浜ほうゆう病院

【子育て分野】※

主な活動

・イベントのお手伝い
・子どもと遊ぶ
・工作ボランティア
など

受入施設

★親と子のつどいの広場「ぐらんまのいえ」・
「ばあばの家あさだ」(西区)
★地域子育て支援拠点「とことこ」(金沢区)

※「地域子育て支援拠点」と「親と子のつどいの広場」のみ対象。



病院のガイドボランティアさんを取材♪

横浜市立市民病院（保土ヶ谷区）

12月に試行的に対象拡大し、ポイント対象となった「病院ボランティア」！お邪魔したのは、「横浜市立市民病院」です！外来患者さんは、平均1日約1,200人も来院するそうです。たくさんの方が来院する病院で、欠かせない存在であるボランティアの皆さん！曜日ごとに交代で、活動に励んでいらっしゃいます。

市民病院では、入院患者さんへの図書貸出などを行う「図書ボランティア」、入院患者さんのお話し相手や身の回りのお世話などをする「病棟ボランティア」など、色々な活動があります。今回は、新規の患者さんの手続き案内や再診患者さんの受付お手伝い、そしてリハビリ患者さんの病棟と訓練室との行き来をサポートしている『ガイドボランティア』の皆さんの活動を見学しました！

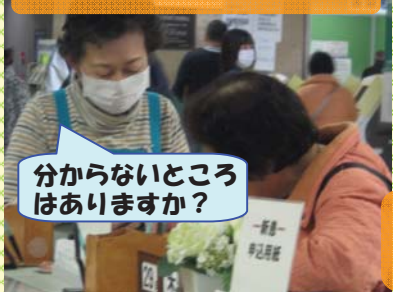
活動時間は、朝8時半から11時半。



操作は、このようにしてください★



申込用紙の書き方をご案内！



分からないところはありますか？

再診受付機の操作のお手伝い



広い病院内を、動き回るボランティアさん！

皆さん、とても元気です★



リハビリ患者さんを、病棟から訓練室へ！
送迎する時間と場所をチェックして、さあ！行きますよ★



岩淵さん

●活動のきっかけは？

○スポーツをしてケガをした時、市民病院に来ました。その時に、「ボランティア募集」の案内を見て、市民病院に連絡をして、活動を始めました。

●活動のやりがいは？

○「ありがとう」とお礼を言われると、「ボランティアをやって良かったな」と思います。とても嬉しいです。

「ありがとう」の一言も、元気の秘訣です♪

●活動のきっかけは？

○以前、自分が「ボランティアをしてもらう側」でした。母の介護が終わり、「何か始めなきゃ」と思って、病院の「ボランティア募集」を見て、平成9年から活動を始めました。

●活動のやりがいは？

○患者さんから、元気をもらえます。ケガをして歩くのが難しかった方が、リハビリをして、歩けるようになったのを見ると、「すごいな」と思います。ボランティアは社会勉強です。



原口さん

<病院担当者の声>

ボランティアさんは、患者さんにとって、話しやすい存在ですし、病院にとっても、なくてはならない存在です！患者さんの立場に立ったご意見など言ってくれるので、病院内の改善にもつながっています。

皆さん、休む暇なく、頑張ってくださいています。今後も、多くのボランティアさんに活躍していただきたいです！



市民病院で出張「登録研修会」を開催しました！
(26名参加)

皆さん、とっても元気に活動されて笑顔が素敵でした！

ご協力いただき、ありがとうございました。





子育て分野のボランティアさんに密着！

親と子のつどいの広場「ぐらんまのいえ・ばあばの家あさだ」（西区）

子育て分野のボランティアさんの活動を見学するため、お邪魔したのは、横浜市補助事業である『親と子のつどいの広場』として、地域の中の小さなお子様やそのお母様などが集える「居場所」を提供している「ぐらんまのいえ・ばあばの家あさだ」です！

12月から試行的にポイント対象となった子育て分野の活動拠点。小さなお子様の見守りやお母様たちの相談にのるなど、ボランティアさんが活躍中です！

「おじいちゃん、おばあちゃんの家」に遊びに行くような気持ちで訪問できる、そんな温かな雰囲気を作る秘訣を取材してきました！



代表の
中村さん



ボランティア
スタッフの
三宅さん



ボランティア
スタッフの
早川さん

人と接することが大切です♪

●活動のきっかけは？

○連れ合いに誘われて、始めました。退職後、人と接する機会が少なくなり、その大切さを感じていたので、『人との関わり』を求めたことが、最大のきっかけです。

●活動していて、とまどったことは？

○男性が少なく、小さいお子さんとの関わり方には、最初はとまどいました。でも今は、「じじ」と呼ばれています。



三宅さん

●活動のやりがいは？

○色々な親子と触れ合えることは楽しいです。
より過ごしやすくするための「ルール作り」など工夫しました。

お子さんの成長を見れるのが楽しい♪

●活動のきっかけは？

○三宅義子さんに誘われて、始めました。この家を提供いただいた「浅田さん」とのご縁もあったので、始めてみようと思いました。

●どのような活動をされていますか？

○毎月、最終週の日曜日、バザーをやっているその準備などをやっています。

●活動のやりがいは？

○お子さんの成長を見れるのが嬉しくて、逆に元気をもらっています。
ボランティアをして、若い方との交流も増えて勉強になります。



早川さん

<ばあばの家あさだ 代表 中村さんの声>

当初は、地域の高齢の方々の居場所になるようにと、この一軒家の持ち主である「浅田さん」のご好意で、場所を提供していただき、交流の場としました。

浅田さんのご縁、そしてご好意には、本当に感謝しています。

現在は、地域の親子を中心とした、『居場所』を含め多世代交流の場になっています。利用者さんだけでなく、スタッフにとっても、『居場所』になっています。

ボランティアさんの「謙虚さ」が、この家の空気を豊かにしています！



取材させていただいた私達も、
ホッとできる場所でした★
温かな雰囲気です！



様々な活動で、活躍中★

みんなが集まる
ばあばの家！



ボランティアさんによる
絵本の読み聞かせ！
お子さんも
聴き入っています★

ご協力いただき、ありがとうございました。





ボランティア活動 本当にありがとうございます!!



ボランティア活動に励んで地域貢献をしてくださり、誠にありがとうございます！テレビで取り上げられたり、他都市からの視察があったりと、これまでに増して当事業が注目される機会が増えたのも、皆さまのご活躍に支えられているからです。

「誰かの役に立ちたい」、「自分にも出来ることがあれば、ぜひやりたい」というお気持ちをもったボランティアの方が増えていることに、頭が下がる思いです。今後も、お体にお気をつけて、ご自分のペースで、ボランティア活動を楽しんでいただければと思います☆



参加者募集!

(株)伊藤園 presents! スキルアップ研修会『お茶セミナー』 を開催します!

「お茶出し」や「喫茶コーナー」などのボランティア活動をなさっている方、必見★

(株)伊藤園が、「お茶文化の継承」のために行っている『お茶セミナー』を、ヨコハマいきいきポイントの『スキルアップ研修会』として、実施します!

(株)伊藤園独自のお茶資格を持つティーテイスターが講師となり、「おいしいお茶の入れ方」や「お茶の視点から考える健康づくり」について、一緒に勉強していきます。

もちろん、お茶出しなどのボランティア活動を行ってなくても、お茶に関心のある方ならどなたでも、ご参加いただけます! ぜひご参加をご検討下さい!

(※ただし、定員が30人となっております。先着順ですので、お早めにお申込みください。)



【日時】：平成25年3月14日(木) 午後2:00~午後3:00(受付開始13:45~)

【場所】：開港記念会館 9号室 (JR・地下鉄 関内駅 徒歩10分)

または みなとみらい線 日本大通り駅 徒歩1分)

【定員】：約30名

【セミナーの内容】(予定)

◎お茶に関する基礎知識

◎「おいしいね」と言われるお茶の入れ方

(※実際に茶器を使って、皆さんでお茶の入れ方を実践します!)

◎お茶の視点から考える健康づくり

(株)伊藤園と24年11月に締結した「地域活性化包括連携協定」に基づき、協力を得て、実施します。



(※申込期日までに、先着順で定員に達しましたら、受付を終了いたします。ご了承下さい。)

【お申込み先】

横浜市 健康福祉局 介護保険課

電話：045-671-4252

担当：堀、中島



2月7日に研修受講者が定員となりましたので、
受付を終了しました。【介護保険課】

《編集後記》 日頃のボランティア活動、感謝申し上げます。

今年度も、当事業を支えていただきまして、ありがとうございます!平成21年10月に事業を開始してから、早3年が経ちました。22年4月から当事業の担当となり、多くの方に出会い、学び、元気ももらってきました。ボランティアの方々は、皆さんが、「誰かのため」にボランティア活動をしてくださっていますが、「逆に自分が元気になる」とおっしゃっています。

そんな『人と人とのつながりの中で生まれる元気の連鎖』が、この事業の『源』になっているのだと思います。今後も、ボランティアさんが無理をなさらず活動を続けられるよう、ボランティアさんお一人お一人の『思いやりの花』を大切にしていける事業でありたいと思います。



中島

平成25年2月発行 発行責任:横浜市健康福祉局介護保険課